

第4回かいぶらり語りセミナー

来ぶらり寄席

- 一、落語 数寄家 邪頭丸
- 二、落語 紫紺亭 圓夢
- 三、粹曲 目白亭 愛狂
- 四、落語 墨亭河童

- 五、大喜利 司会 紫紺亭 圓夢
- 目白亭 愛狂 墨亭河童
- 日新亭 史註 数寄家 邪頭丸

出演 山梨落語研究会

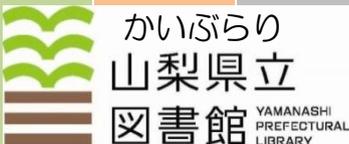
平成29年3月5日(日)午後1時30分開演1時開場

山梨県立図書館 2階 多目的ホール

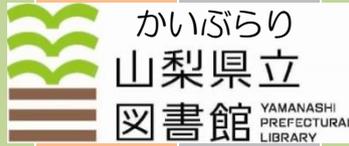
定員120名 入場無料 申込不要

問い合わせ先 山梨県立図書館 総務企画課 企画振興担当 〒400-0024 甲府市北口2-8-1
電話 055-255-1040 FAX 055-255-1042 E-mail shinko@lib.pref.yamanashi.jp

図書館駐車場は1時間無料 その後30分毎に150円



山梨落語研究会



来ぶらり寄席

めじろてい あい きょう 目白亭 愛 狂

学習院落語研究会のOB。落研時代より、人間国宝だった故柳家小さん師匠とのお弟子さん達に指導を仰ぐ。社会人になってTBSの「素人寄席」に合格の都度出演し、故桂文楽師匠におほめをいただく。また三味線の端唄を愛し、落語のみならず三味線も披露する。いろんな会で好評を得ています。

しこんてい えん お 紫紺亭 圓 夢

学生時代は、後輩である三宅裕司や立川志の輔らと全国の施設を訪問。長男 万年堂あにきとの親子会が好評。「桜座」が毎月発行している「桜座スクエア」にコラムを連載中。明治大学落語研究会OB。山梨落語研究会代表。

にっしんてい し ちゅう 日新亭 史 註

こんにちは。日新亭史註でございます。「愚者は経験に学び、賢者は歴史に学ぶ」と申しますが、皆様も「長い歴史を持つ落語」の「註釈」を聞き、賢者を目指しましょう。よろしくお願いたします。

ほく てい かつ ぼ 墨 亭 河 童

東京都江東区出身。都立隅田川高校落語研究会で落語を始める。山梨に住んで30年、再び人前で落語を演じることはないだろうと思っていたが、縁あって山梨落語研究会の旗揚げから参加し、新たな仲間との活動を楽しんでいる。「日本笑い学会」の会員でもあり、笑いについて様々な角度から学びたいと考えています。

すきや じゃづまる 数寄家 邪頭丸

昭和47年、山梨市に生まれる。東京農工大学の落語研究会に所属していたが、卒業後はその過去を隠しながら生活。しかし、元落研ということが圓夢代表にばれてしまい、山梨落語研究会に参加。現在に至る。